

郵便はがき



株式会社 東京ドーム

第108期 第3四半期株主通信
平成29年2月1日～平成29年10月31日

株主名簿管理人 お問い合わせ先

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号

電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

■特別口座で株式を保有されている株主様へ

株券電子化制度の開始により、当社の単元株式数に満たない株式(単元未満株式)をお持ちの株主様を中心に、「特別口座」が開設されています。

特別口座でお持ちの株式は、証券取引所で売買することができません。

対象の株主様は、三井住友信託銀行までお問い合わせください。

■株主メモ

証券コード	9681
事業年度	2月1日から翌年1月31日まで
定時株主総会	4月
基準日	定時株主総会・期末配当・株主ご優待 1月31日 中間配当 7月31日 その他必要あるときは、予め公告して臨時に基準日を定めます。
株主名簿管理人 及び特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内1丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	0120-782-031 (フリーダイヤル)
ホームページアドレス	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
公告の方法	電子公告により行います。 ただし、事故その他やむをえない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

■株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社第108期第3四半期株主通信(平成29年2月1日から平成29年10月31日まで)をお届けするにあたりご挨拶申し上げます。

当第3四半期のわが国経済は、近隣諸国をはじめとする海外情勢について依然として不透明感に残るものの、出遅れ感のあった個人消費が回復基調にのり、堅調に移移する企業収益及び所得、雇用環境とともに本格的な景気の拡大が期待されます。

当社グループにおいては、夏場の天候不順はあったものの、総じて良好な営業環境のもと、年初の計画を上回る業績となることが見込まれます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

平成29年12月
代表取締役社長 長岡 勤

INFORMATION

・TOKYO DOME CITY WINTER LIGHTS GARDEN『ときめくスイーツ 一光輝くあま〜い贈り物〜』

開催期間 開催中〜平成30年2月18日(日)

開催内容 今年のイルミネーションは、誰もが大好きなスイーツたちが、ポップでキュートな光り輝くオブジェとなって東京ドームシティに登場。見て楽しく、思わず食べたくなるような空間を展開中です。

・「美少女戦士セーラームーン×TeNQ企画展 Over the Sailor Moon〜宇宙への招待〜」

開催期間 開催中〜平成30年4月15日(日)

開催内容 「美少女戦士セーラームーン」に描かれた宇宙観を、TeNQならではの視点でたどります。また、企画展にあわせて製作されたオリジナルグッズなども販売します。

・「ウルトラヒーローズEXPO 2018 ニューイヤーフェスティバル IN 東京ドームシティ」

開催期間 平成29年12月29日(金)〜平成30年1月8日(月・祝)

開催内容 「ウルトラマンバトルステージ」には、現在放送中のTVシリーズ「ウルトラマンジード」内で最新ヒーロー・ウルトラマンジードに変身する、朝倉リク役・濱田龍臣さんが全ステージに登場します。

・「ふるさと祭り東京2018 ー日本のまつり・故郷の味ー」

開催期間 平成30年1月12日(金)〜21日(日)

開催内容 10回目の開催となる今回は、本イベント史上最大規模で、伝統のお祭りとして当地の味を皆様にお届けします。「お祭りひろば」では日本屈指の祭典「青森ねぶた祭」や、「五所川原立役武多(ごしょがわらたちねぶた)」など、各地に伝わるお祭りがステージを彩ります。

なお、恒例となっております『第17回東京国際キルトフェスティバルー布と針と糸の祭典ー』を平成30年1月25日(木)〜31日(水)、「テーブルウェア・フェスティバル2018〜暮らしを彩る器展〜」を平成30年2月4日(日)〜12日(月)の日程にて開催いたします。

※詳細は東京ドームシティ公式サイト(<http://www.tokyo-dome.co.jp>)にてご確認ください。

■お問い合わせ先：東京ドームシティわくわくダイヤル TEL.03-5800-9999

■第108期 第3四半期の連結業績 (平成29年2月1日〜平成29年10月31日)

当第3四半期連結累計期間においては、熱海後樂園ホテルのリニューアル計画に基づく営業規模の縮小及び東京ドームホテル 札幌の営業終了により減収となりましたが、投資有価証券売却益の計上により、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては増益となっております。

以上の結果、売上高は616億9千8百万円(前年同四半期比4.7%減)、営業利益は96億5千6百万円(前年同四半期比10.8%減)、経常利益は85億9千4百万円(前年同四半期比8.0%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は73億6千8百万円(前年同四半期比19.1%増)となりました。

詳細につきましては、当社ウェブサイトのIR情報に掲載の「平成30年1月期第3四半期決算短信」をご覧ください。
(<http://www.tokyo-dome.jp/ir/results.html>)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第108期第3四半期	61,698	△ 4.7	9,656	△ 10.8	8,594	△ 8.0	7,368	19.1
第107期第3四半期	64,708	1.2	10,820	△ 1.4	9,346	0.3	6,185	12.8

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
第108期第3四半期	307,910	102,445	33.3
第107期	303,503	94,602	31.2